



平成29年度

高岡市立牧野小学校
平成29年6月16日

学校だより 第3号



変化

校長 笹島 久美子

新緑が目に眩しさを与えるとともに、生命の力強さを感じる季節となりました。児童玄関横の桜の木にも、赤い実がたくさんなっています。

5月下旬のある日、登校してきた子供たちが木の下の石に集まっていました。

「校長先生、来て。来て。」「ここに落書きがある。」「金曜日まではなかったよ。」と、大事件のようです。

しばらく一緒に見ていたのですが、そのうち、一人の子供が「これ、『あ・い・う・え・お』って書いてあるんじゃない?」と言いました。他の子供も「ほんとだ。きっとこのさくらんぼで書いたんだよ。」「あっ、桜の木に実が一杯ついている。」と、だんだん和やかな雰囲気になってきました。確かに石の字は赤色で、側に小さな赤い実が2つ置いてありました。字の様子から、きっと小さい学年でしょうか。桜の実を見付け、にこにこしながら石に『あ・い・う・え・お』と、お稽古をしている様子が目に浮かんできました。子供は変化に敏感です。自然の変化、ものの変化……。

毎日、子供の目を通して様々な情報が学校にもたらされます。そのとき、大人はどう判断するか。成長のための遊びなのか、悪ふざけやいじめにつながる悪質なものを考えなくてはなりません。悪質な場合は事実を正確に把握し、悪いことを繰り返さないためにどうすればよいかを子供と一緒に考えていきますが、今回は「成長のための遊び」だと判断しました。ただ、みんなが目にする公の場所なので、先生方には、子供たちにやんわりと注意を促してくださるようお願いをし、石の『あ・い・う・え・お』は洗い流しました。

1学期も半ばを過ぎました。牧野っ子の豊かな感性を大事にしながら、温かな学校づくりを進めていきたいと思えます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

活躍する牧野っ子

6月10日(土)、11日(日)に市民体育大会が行われました。陸上競技(10日)では雨風の中、自己ベストを目指して全力を出し切りました。

相撲競技(11日)では古城公園の土俵で友達や家族の熱い声援を背に浴びながら相手にぶつかっていききました。

結果、陸上競技は、14名が7月2日(日)の県大会に出場します。相撲競技の県大会は7月17日(月)に行われ、男子団体戦と個人戦に8名が出場します。また、7月2日(日)の水泳市民体育大会には7名が出場します。

かがやけ 牧野っ子!!!



<学習の様子より>

<1年生> 生活科「あさがおの観察」



あさがおの観察をしています。今はふた葉が大きくなり、そろそろ本葉が出てきています。毎朝、「大きくなってね。あさがおさん」と声をかけながら水やりをしています。



<2年生> 校外学習



8日、魚津水族館とミラージュランドに行ってきました。魚津水族館では見たことのない魚たちに歓声をあげ、ミラージュランドでは、あいにくの雨でしたが、自分たちの計画通りに遊具に乗ってきました。

<3年生> リコーダー教室

初めて手にするリコーダー。講師の先生に、姿勢、指の置き方、息の強さ等、基礎・基本を教えてくださいました。シャボン玉を作るように優しく息を入れるとき綺麗な音色がでると教えてくださいました。



<4年生> 10才のファーストコンサート



高岡市内の4年生を対象としたコンサートです。「オーケストラ・アンサンブル金沢」の迫力ある演奏に触れました。最後はオーケストラの演奏で、ビリーブを



全員合唱しました。事前に一生懸命練習した4年生。牧野小学校の座席から、綺麗な歌声が響きました。

<5年生> はじめてみよう クッキング

初めての家庭科。家族にふるまう「家族にここにほっとサラダをつくらう」を目当てに、ゆで卵、ほうれん草のゆで方を学習してきました。14日の市の小学校研修会で、2組が家庭科部会の先生方に学習の様子を見ていただきました。



<6年生> ものづくり・デザイン科



今年は、漆器のオルゴールBOXに挑戦。一つの作品を仕上げるまでには彫り、塗り、研ぎ、彩色、最後に古味付けとたくさんさんの工程があります。今は下地塗りをしています。